

10

日本の農業③—畑作

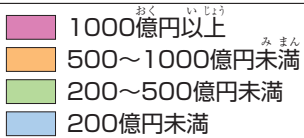
各地で、その地域の地形や気候に合った野菜がつけられています。大都市向けの近郊農業や、他の産地より早く出荷する促成栽培も行われています。

主な野菜の生産地

関東平野など大都市に近い地域では、消費地への近さをいかし、大都市向けに新鮮な野菜を出荷する近郊農業がさかんです。高知平野や宮崎平野などでは、温暖な気候をいかし、ビニールハウスなどで野菜の生育を早めて出荷する促成栽培がさかんです。

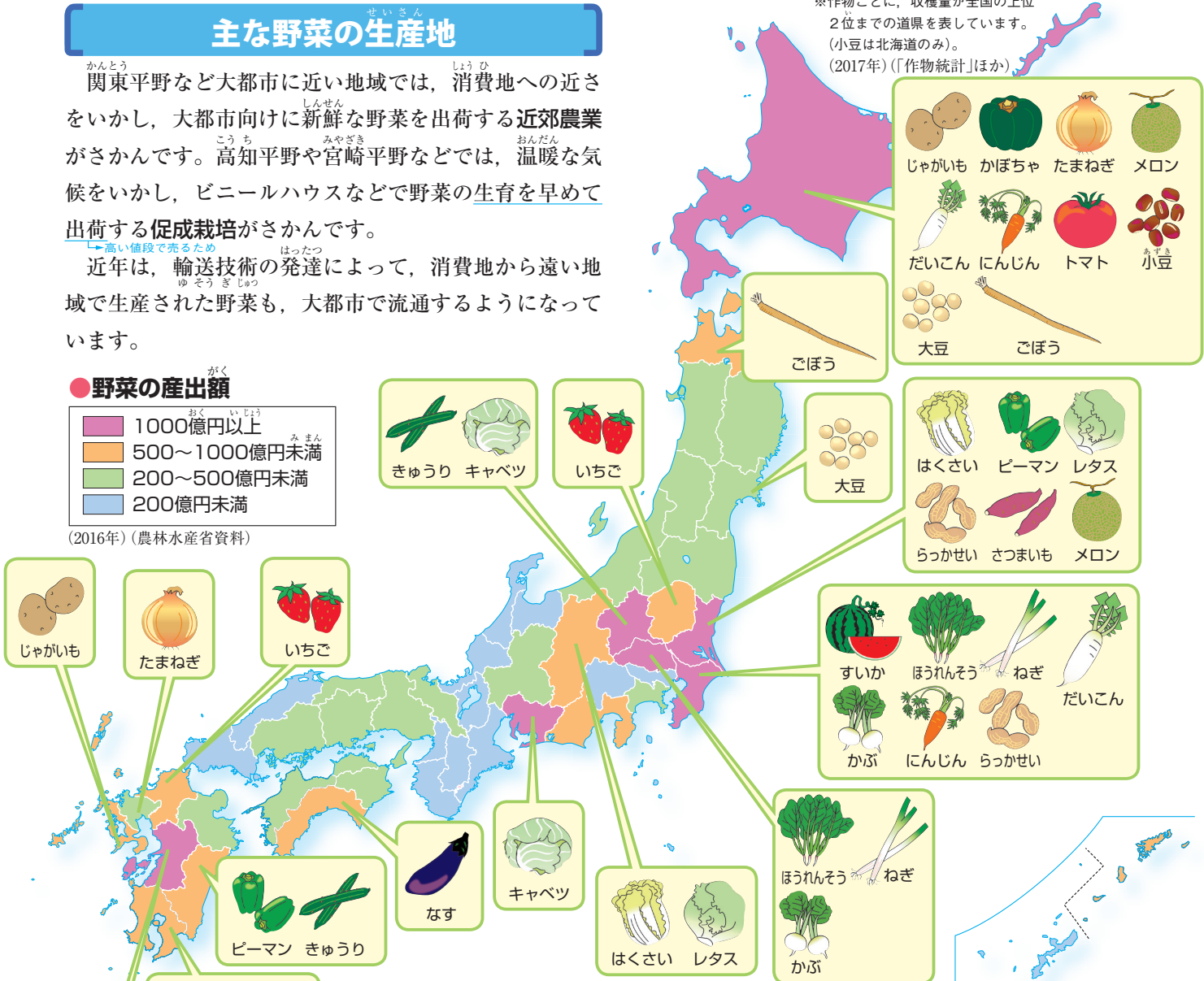
近年は、輸送技術の発達によって、消費地から遠い地域で生産された野菜も、大都市で流通するようになっていきます。

●野菜の産出額



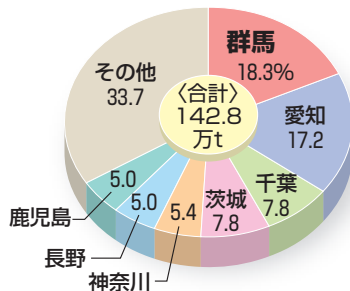
(2016年) (農林水産省資料)

※作物ごとに、収穫量が全国の上位2位までの道県を表しています。(小豆は北海道のみ)。(2017年) (『作物統計』ほか)

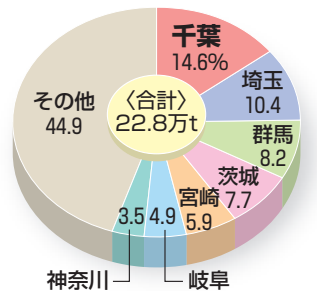


データ 主な野菜の県別生産量

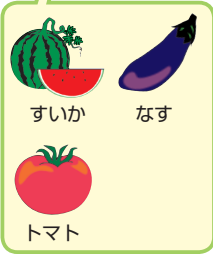
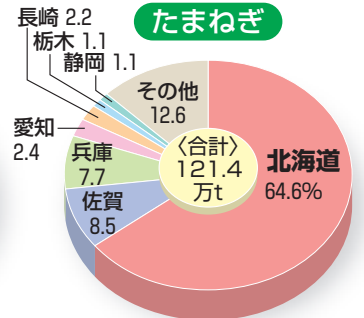
キャベツ



ほうれんそう



たまねぎ



（もりのり博士）農作物の統計では、すいかやメロン、いちごなど、木にならないものは野菜に分類されます。